



②9 適切なネット利用、身に付けるには？

No.29-1

保護者自身がネット利用や生活習慣を見直すことも大きなポイント

●まず、保護者自身が気を付けること

子どもは保護者の行動を見て、学び、育ちます。

子どもの適切なインターネット利用は、子どもを取り巻く大人のインターネット利用や取り組む意識にかかっています。子どもとともに、保護者自身がインターネットに関する地域・技術、情報モラルやコミュニケーション能力をそれぞれ身に付けることが重要です。

子どもだけでなく保護者自身も、日常のモラル・ルールに加え、インターネットの特性とリスクを理解して、適切なインターネット利用を心がけましょう。

適切なネット利用、身に付けるには？

うまホ ほーっ。子どもは親の背中を見て育つ、って言うものね。
 ネットなんだ。
 うまホ ほーっ。子どもは親の背中を見て育つ、って言うものね。
 生涯学習課 そう、子どもは保護者をよく見ているよ。子どもにも「ゲームなんかやめて早く寝なさい」と言っておきながら遅くまでスマホをいじったり、

保護者がいい手本に

うまホ 子どもが適切なネット利用の仕方を身に付けるために家庭でポイントになることって何かな。利用時間を守るとか、保護者が見守るとか？
 県教育庁生涯学習課 そうだね、いろいろあるんだけど、保護者自身がネット利用や生活習慣を見直すことも大きなポイントなんだ。

か、一度見直してみるのもいいね。大切なのは、子どもと一緒に過ごす時間。時間を決めて一緒にゲームを楽しむとか、食卓に上ったライ麦パンの原料はどの国で多く作られているかネットで調べてみる、とかね。ネットは親子がコミュニケーションを楽しむツールにもなるんだ。

子どもが話し掛けているのにスマホ操作を優先したり、なんてことがないかな？ 振り返って思い当たるところがあれば、保護者も変わる必要がある。子どもが一番近くにいる大人として、いいお手本になってほしいんだ。
 家庭で過ごす時間をどう使う



●インターネットの特性と子どもたちの誤解

・公開される

誤解 「友達しか知らない!」「鍵付きだから平気!」

・取り消せない

誤解 「削除・退会すれば大丈夫!」

・匿名性はない

誤解 「名前は書いていないから大丈夫!」

・伝わりにくい

誤解 「相手が悪い!」「もっと丁寧に書かないと!」

・書き過ぎやすい

誤解 「対面より楽」「信頼できる相手だろう」

「インターネットを安全に使うために知っておくべき四つのポイント」(P40,41)も併せてご覧ください。